



横尾中だより

校訓「自立」 〈学校スローガン No Challenge, No Chance〉

R5. 4. 17

第3号

発行者
長崎市立横尾中学校
校長 小浦 末浩

4月初旬の行事

4月は、いろいろな新入生の歓迎行事や2・3年生の進級した際の行事が続きます。

先週も

- 4月10日(月): 入学式
2・3年: 給食スタート
- 4月11日(火): 2・3年: 実力テスト
1年: 給食スタート
避難訓練
- 4月12日(水): 身体測定
部活動紹介、新入生歓迎式
- 4月13日(木): 学級写真撮影
学級役員任命式
- 4月14日(金): 歓迎遠足

といった状況で、毎日、何かの行事が入り、生徒も忙しかったことと思います。

私も全ての行事を見ているわけではないのですが、3年生を中心に学校全体できちんと動いている印象を受けています。

例えば、金曜日に行った歓迎遠足です。前日から「昼から雨」の予想があり、どうしようか悩みましたが、「行きたい」という生徒も声もありましたので決行する判断をしました。

しかし、8時30分に学校を出発し、時津のウォーターフロントに着くと、雨が降り出し、レクリエーションが少しできましたが、なかなか止みませんでした。全校生徒が雨宿りできる場所も無く、芝生も濡れて食事をとることもできないと判断し、学校に戻ることにしました。学校に着いたのが11時ぐらいでした。その間、子どもたちはだいたい約8kmを歩いたことになります。

その後、体育館で昼食をとり、おやつタイムを12時までとりました。8km歩いて、私もぼちぼち疲れておりましたが、さすがに生徒は若いだけあってそこからレクリエーションをする元気がありました。中学生の体力は無尽蔵でした。

生徒会が臨機応変さを見せてくれました。どうするのか、楽しく見させてもらいました。他の生徒に何をしたいか聞きながら、多数決で「ドッチボール」をすることになり、学級対抗でやってくれました。優勝は3年1組でした。1年生も遠慮なく、2年・3年生にボールを投げておりました。ここが本校の1つの良さでしょうか。学年の枠を超えて、楽しく遊べるところです。上下関係の厳しい他校では、先輩にボールをぶつける行為は少し遠慮しがちになりますが、上級生・下級生の仲の良い本校では、全力でボールをぶつけてあっておりました。

雨のため外で遊べずかわいそうだなと思っておりましたが、体育館という場所を大いに活用して、ドッチボールを楽しむあたり、生徒の「ピンチをチャンスに変える」発想に感心したところでした。

また、保護者の皆様、おいしいお弁当を朝から作っていただき、ありがとうございました。楽しい昼食タイムを過ごすことができていたようでした。



写真の掲載について

本日付で、「学校における生徒の個人情報について」という文書をご家庭に配付いたしました。学校だよりや学校ホームページを担当している私としては、上の写真もそうですが、写真を頻繁に使わせてもらっています。写真を掲載するときにはできるだけ画質を落とし、知っている方は「あの人は誰だ」と分かりますが、本校生徒をよく知らない人はわからないレベルまでに処理をして掲載しております。

趣旨をご理解いただきますと、今後、写真を撮るときに、該当生徒を外して撮るということをしなくてよいことになります。不同意の時のみ、紙の提出をお願いいたします。